

2021年度 県新人大会における「COVID-19対策ガイドライン」について

県新人大会延期ver. 用

県新人大会の開催にあたり、U15（中学校）部会では、以下のような感染症対策を立て、大会運営していくこととしました。

感染状況を踏まえての対策のため、今後の状況によっては、対策が緩和されたり、さらに厳格化したりすることも考えられます。感染拡大の遷移に応じ、対策を変更する際は、各チームに迅速に周知いたします。

大会が開催され試合ができること、選手・指導者・大会運営者の生命・安全を確保することを最大の目的としておりますので、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

また、「COVID-19対策ガイドライン」の詳細については、『JBAバスケットボール事業・活動実施ガイドライン 第4版』（2021年9月9日作成）をご確認ください。

大会へ出場するチーム・選手は、本大会が定める「COVID-19対策ガイドライン」の各種事項について遵守するものとし、虚偽等は一切あってはならない。また、「COVID-19対策ガイドライン」の各種事項について遵守しなかった場合、虚偽等の申告があった場合、JBA規律規程、ABA基本規程、競技会における違反行為に対する懲罰基準に則り罰則があたえられる場合がある。

なお、「COVID-19対策ガイドライン」は状況により変更する場合がある。

① 選手・指導者・大会役員の体調管理について

※アンダーライン訂正箇所

- 大会開催初日から遡って2週間の体調管理を行い、来場するすべての選手・指導者・大会役員は「**健康チェックシート**」を大会本部に提出してください。
- 大会前にチーム内に陽性者、濃厚接触者が発生した場合、感染してから練習への復帰、大会参加までの日数が妥当であることを確認してください。
【陽性者】登校可能日から1週間の練習に参加していること。
【濃厚接触者】登校可能日から1週間の練習に参加していること。
※上記、段階的に練習を積んだ選手のみ大会に選手として参加することができる。
- 大会2日前（48時間前）からは症状があった場合の感染リスクが高まるため、各チームでの健康チェックを徹底してください。
※別表【①】を参照の上、チームの大会参加の可否の判断を行ってください。
- 選手、チームスタッフは大会4日前～大会当日～大会期間中において、以下のいずれにも該当しないこと。
 - 37.5℃以上の発熱がある
 - 咳（せき）、のどの痛み、などの風邪症状がある
 - だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がある
 - 臭覚や味覚の異常がある
 - 体が重く感じる、疲れやすい等がある
 - 新型コロナウイルス感染症陽性者と判定された者との濃厚接触がある
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある**※上記に該当した際は、主催者にて大会参加資格を取り消す場合がある。**
- 大会参加日（敗戦日）以降も1週間は経過観察を行い、「健康チェックシート」で選手・指導者・大会役員は体調管理をしてください。発熱症状などの選手が出た場合は、チーム責任者から速やかに地区総務委員長へ報告をしていただきます。
- 勝ち上がっている場合は、大会期間中、継続的に体調管理を行い、毎回「健康チェックシート」を大会本部に提出してください

② 審判員（派遣審判員）の体調管理について

- ・ 審判員のガイドラインにそって、実施します。派遣審判員は、体調管理の「健康チェックシート」を会場の審判主任に提出することを義務付けます。
- ・ チーム引率の指導者や大会役員で審判がある場合については、「①指導者の体調管理」に準じます。

③ 大会役員の体調管理について

- ・ 派遣審判員同様、体調管理の「健康チェックシート」の提出を義務付けます。

④ 会場への入場制限について

- ・ 本大会は、感染症拡大防止の観点から、無観客試合で開催します。

エントリー選手15名、チーム関係者4名、記録係2名（エントリー外の部員または保護者）の最大21名の入館を認めます。それ以外の部員、保護者等の入館は認めません。入館する者は、「健康チェックシート」の提出を義務付けます。提出できない者の入館は認めません。

⑤ 運営に関わる注意事項

- ・ 参加チームは、**感染対策責任者**を設置し、事前・事業実施・事後に相互が連絡を取り合える環境を構築してください。
- ・ **感染対策責任者**は、県新人大会に対しての対応だけでなく、日常のチーム活動において健康チェック、検温を選手やスタッフが行うことを管理し、陽性者や濃厚接触者が発生した際の保健所との情報連携を行う担当となることが求められます。
- ・ 試合終了（敗戦）後に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、**感染対策責任者**は速やかに地区総務委員長に報告すること。地区総務委員長から関係チームへ連絡をします。
- ・ 県新人大会に参加するすべての者（選手、指導者、審判、役員）は、**コート上でのプレーする以外の場面では、常時マスクを着用してください。**

⑥ 会場での対策について

- ・ ベンチの椅子は、間隔をあけて設置し、エンドラインをはみ出してもよいこととします。通常、選手15、スタッフ4の19脚で設置しているものを、**控え選手10、スタッフ4の14脚で設置します。**
- ・ **毎試合終了後に、ベンチ、T O席の消毒を行います。**
試合を行ったチームの感染対策責任者は、自チームのベンチの消毒を行ってください。次試合のチームは消毒完了後、ベンチを使用してください。それまでは、観覧席またはチーム控え場所で待機をしてください。（完全入替制とします。）
- ・ T O席に消毒液を設置します。タイムアウト終了後、メンバーチェンジ時など**コートに入る前には、手指の消毒**を必ず行ってください。
- ・ 試合中の審判のホイッスルについては、**電子ホイッスルの活用も認めます。**ホイッスルを使用する際は、原則ホイッスルカバーを着用してください。自作のカバーでも構いません。
※【ホイッスルカバー 作り方】で検索するとマスクでつくるカバーの作り方を説明したページが見つかります。
- ・ 観覧席（チーム控え場所）は、**隣の席を1つ空けて使用**してください。**2m程度の距離をとる**ことを原則とします。
- ・ **観戦場所（観覧席、フロア）にいるすべての人はマスクを着用してください。**
- ・ チーム控え場所では、「3密（密接・密集・密閉）」をさけるようにしてください。

- ・ 試合中では、以下の内容を厳守してください。

- ・ 試合前、試合後に相手チーム、審判との握手は実施しない。
- ・ 相手ベンチへの挨拶を実施しない。
- ・ 円陣はしない。
- ・ ハイタッチ、抱擁を行わない。
- ・ ボトルを共有しない。
- ・ コート上でチームメイト、審判と会話する際にもお互いの距離について配慮する。
- ・ ベンチではマスクを着用し、会話を控える。
- ・ 倒れた選手に手を貸さない。
- ・ 咳エチケットを守る。
- ・ タオルを共有しない。

- ・ 試合終了後は、速やかに会場を退場をしてください。また、会場内、会場外での密になっているミーティングは控えてください。

⑦ その他

※アンダーライン訂正箇所

- ・ 感染拡大の状況に応じて、急遽試合形式等を変更したり、試合日の延期や中止をしたりすることがあります。
- ・ 感染拡大防止の観点から、県新人大会に参加できない場合は、返金に応じる。
 - ・ 不参加の場合・・・全額返金
 - ・ 1試合以上参加の場合・・・返金なし
- ・ 3/18(金)までに出場チーム数の10%程度のチーム数が出場辞退をした場合、愛知県バスケットボール協会U15(中学校)部会において協議したうえで、県新人大会の開催を中止する場合があります。
- ・ 感染症拡大防止対策としての大会参加の可否については、各市町村教育委員会から発出している「部活動ガイドライン」や学校長の判断に従ってください。

感染症対策に関する問い合わせ先

U15部会長 坂野 貴則

(勤務先：名古屋市立神の倉中学校 電話052-878-6007)

西尾張地区 総務委員長 堀田 裕康

(勤務先：稲沢市立領内小学校 電話0587-97-0246)

名古屋地区 総務委員長 西本 海

(勤務先：名古屋市立浄心中学校 電話052-531-1600)

愛日地区 総務委員長 八木 勇樹

(勤務先：東郷町立春木中学校 電話0561-38-4856)

知多地区 総務委員長 榊原 章仁

(勤務先：阿久比町立東部小学校 電話0569-48-0041)

西三河地区 総務委員長 田村 光弘

(勤務先：豊田市立藤岡南中学校 電話0565-76-2410)

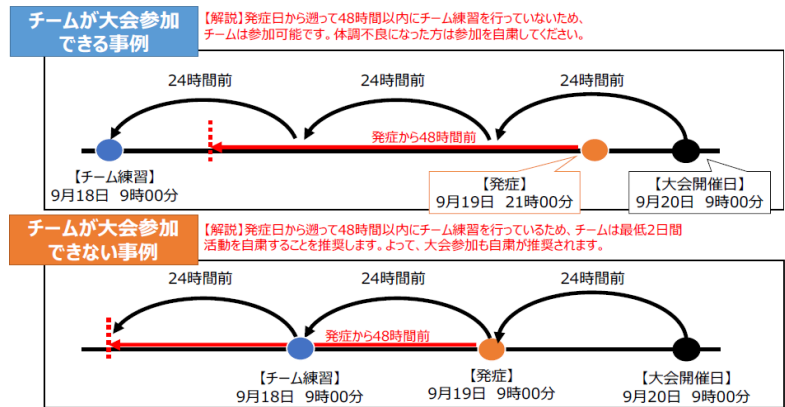
東三河地区 総務委員長 伊藤 誠朗

(勤務先：豊川市立東部中学校 電話0533-85-1717)

【別表①】

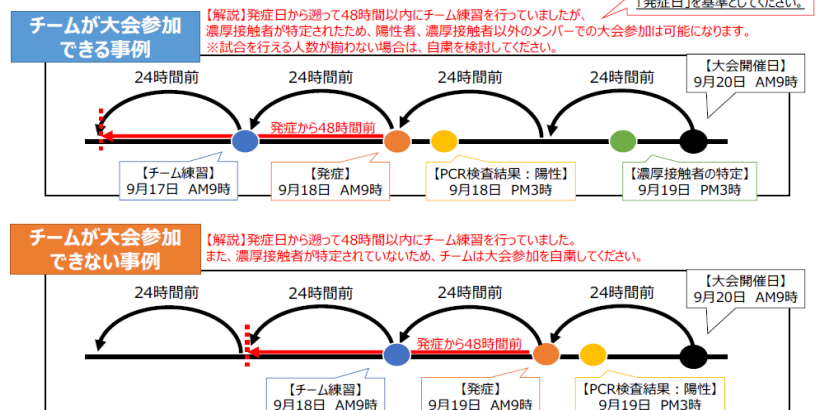
- ・ 試合2日前（48時間前）からは症状があった場合の感染リスクが高まるため、各チームでの健康チェックを徹底してください。
- ・ 試合前日から大会中に感染が疑われる体調不良者（陽性者の判定が出ていない）がある場合は、チームとしての大会参加を自粛してください。
【右図 大会参加可否の事例①参照】

【大会参加可否の事例① チームから体調不良者が発生した場合】



- ・ 試合前日から県新人大会開催期間中に陽性者が判明したチームは出場を辞退（棄権）していただく場合があります。ただし、チーム所在地の保健所等関係機関の指導により「陽性者、濃厚接触者ではない」と判定された選手が5名揃うようであれば県新人大会への参加を認めます。
【右図 大会参加可否の事例②参照】

【大会参加可否の事例② チームから陽性者が出た場合】



- ・ 試合前日から県新人大会開催期間中に濃厚接触者が判明したチームは出場を辞退（棄権）していただく場合があります。ただし、チーム所在地の保健所等関係機関の指導により「陽性者、濃厚接触者ではない」と判定された選手が5名揃うようであれば県新人大会への参加を認めます。
【右図 大会参加可否の事例③参照】

【大会参加可否の事例③ チームから濃厚接触者が出た場合】

